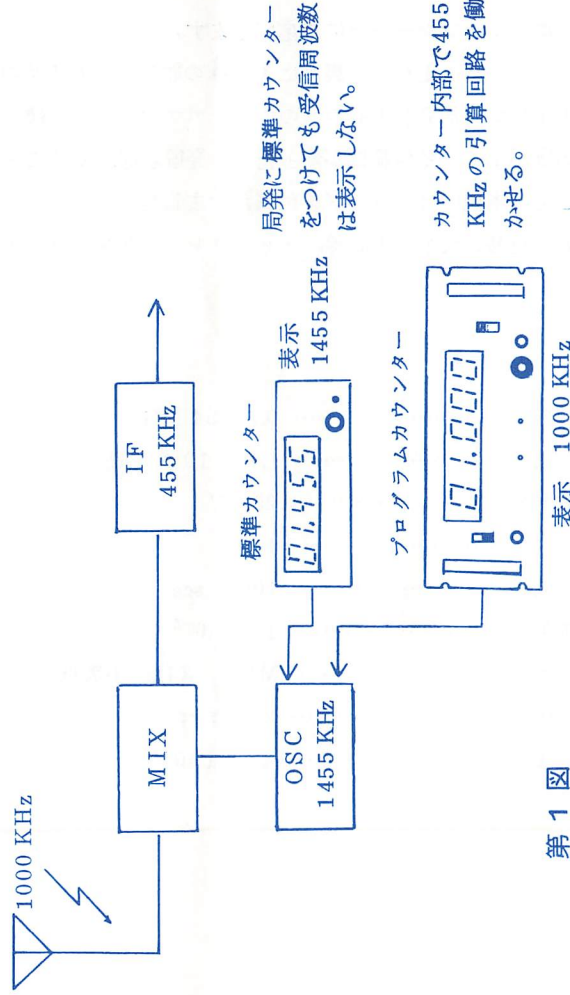


MIZUHO HAM, BCL コンポーネント 貴局のリグをデジタルに!! アップ・ダウン、プログラム、 54 MHz ノーマル機能付 カウンター 完成品

DX-008D ¥32000



プログラムカウンター DX-008D は、オールバンド受信機、或は、ハム用トランシーバーのダイヤル表示を、デジタル方式にするためのカウンターです。話題の DX-008 U は、プリント板だけの形でしたが、多くのかたの御要望により、このたび、ケースに入れて完成品にしました。本機は、単にディスプレイ（表示）用としてだけでなく、スイッチ 1 つで測定器としての標準カウンターになります。測定範囲も 54 MHz まで延びていますから、いろいろな実験をする上からも 1 台あるとたいへん便利です。



第 1 図

■プログラムカウンターとは

受信機の周波数表示をするのに、アンテナ回路にカウンターをつけても、電波が微弱であることと、もしカウンターできたとしても、無数の電波が入ってきて、何をカウントしているのか判りません。そこで、第1図のように局発をカウンターで測定し、周波数表示をする方法がとられます。

ところが局発は、常に受信周波数より中間周波数の分だけ、高いか低いかになっています。そこで、常に中間周波数分だけ差し引いたり、加えたりすることができれば、受信周波数を表示することができます。

その中間周波数は、メーカーとか機種によっていろいろあります。

そこで、いくらの周波数を減算したり加算すればよいか判ったら、プログラムスイッチで、DX-008に記憶させます。(これは、20ケのスイッチでおこないます。)

更に本機はアップ・ダウン自由ですから、ダブルスーパーや、ハム用トランシーバーで、受信周波数を上げてゆくと、VFOの周波数が下がって行くという場合にも、正しい受信表示ができるのです。

また、スイッチ一つで標準カウンターになり、再びスイッチをディスプレイのカウンターにすれば、プリセットした状態でもと通り使用できます。

■表示のケタ数

表示は、シングルスーパーの場合、最後がKHzで5ケタ表示をします。ハムバンドの場合は、オールバンドトランシーバーでは、バンド切替ごとにプリセットをするのは不便ですから、MHzは省いて、3ケタの表示をします。また、SSBでは最後のケタを100Hz台で読みたいこともありますので、0.1KHzまで表示することができます。

■特 長

- ① あらゆる受信機、トランシーバーに対応できます。
- ② ハムのトランシーバーのように、裏面にVFOの取出口があるものは簡単に接続できますが、局発が1石のものでは、カウンターを接続するとケーブルの影響が出て、受信範囲が変わったり、発振状態が変わることがあります。そこで、本機にはプローブを付属させました。
- ③ AC電源内蔵と見易い大型LED等、ディスプレイカウンターの決定版です。

■定 格

- ・測定周波数範囲 0.1~54 MHz
- ・表示方式 LED 10進5桁
- ・最高入力感度 20 mV
- ・入力インピーダンス 1 M Ω
- ・ゲート時間 100 m sec
- ・基準発振器確実 $\pm 5 \times 10^{-5}$
- ・単位表示 MHz, KHz 小数点
- ・最大入力電圧 20 V p-p
- ・電源電圧 AC-100V